

新しい市庁舎、ただいま建設中!

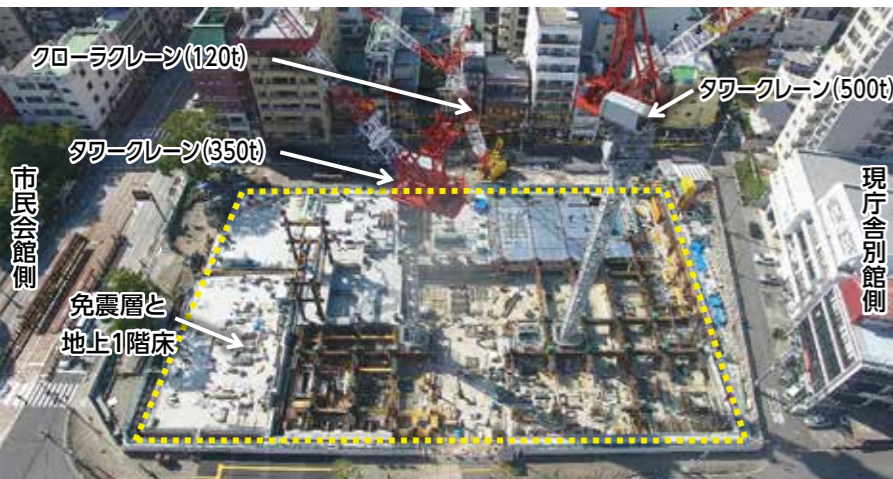
新庁舎建設工事は、令和元年8月に着工し、令和4年度の完成を目指して取り組んでいます。

市民会館から撮影(令和2年10月末)

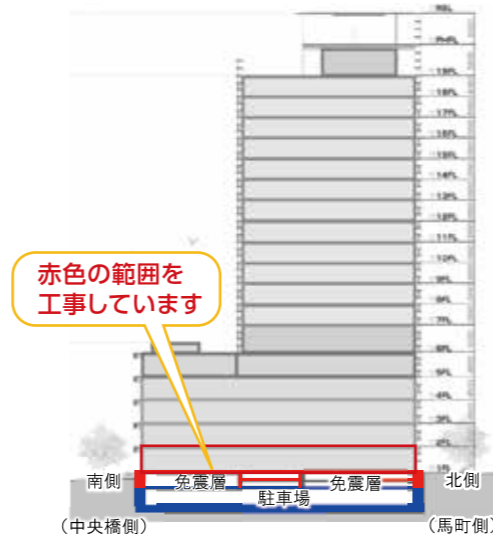


**令和4年度
完成予定!**

市民会館側からのイメージ



免震層(めんしんそう)を造っています(令和2年10月末時点)
新たな防災の拠点ともなる庁舎の免震層やその上の地上1階の床を造っています。しっかりと基礎工事を行うことで地震時の建物の揺れを抑えます。



新市庁舎の7つの目指す姿

1 市民の皆さんに親しまれ、つながりの拠点となる庁舎



市民の皆さんと行政との協働や、市民の皆さん同士の交流の場として利用できます

2 まちの活性化に貢献する庁舎



広場では色々なイベント等を開催することができます

3 人と環境にやさしい庁舎

・色を見分けにくい人も認識しやすい案内表示にします(例:青の背景に白の文字で窓口案内を表示)



背景と文字にはっきりとした明度差をつけることで、色弱の方も見やすくなります

・自然エネルギーを活用し、環境負荷の低減と市民の皆さんの環境意識を高める庁舎を目指します

4 市民の皆さんの安全・安心な暮らしを支える庁舎



防災拠点として耐震安全性を確保し、一時避難所としての機能も備えます

5 市民の皆さんへ円滑なサービスを提供し、効率的な事務が行える機能的な庁舎



車いすの方も利用しやすく、プライバシーに配慮した窓口にします



お子さん連れの方も安心して手続きができるようキッズスペースを配置します

6 経済的で柔軟性のある庁舎



柱や壁が少なく、柔軟性が高い執務空間で、経済性の高い輻射パネル空調とLED照明を使用します

7 開かれた議会、親しまれる議会機能を備えた庁舎



市民の皆さんがより傍聴しやすい議場になります

新市庁舎トピックス

● 新たなシンボルツリーとして被爆クスノキを植樹します

新市庁舎敷地にあるクスノキのうち、馬町側は腐食等が進んでいて、樹木医から倒木の危険性が高いとの診断を受けたため、伐採することになりました。新たなシンボルツリーとして、被爆クスノキの苗木を植樹します。来庁される国内外の方々にご覧いただくことで被爆の歴史を知り、長崎の平和への想いに触れていただきたいと考えています。なお、伐採するクスノキの種子から育てた苗木も新市庁舎の敷地に植樹します。



お問い合わせ 大型事業推進室 TEL 829-1411

長崎市 新庁舎建設

検索

令和2年11月作成

こんなに使いやすい！新しい市役所

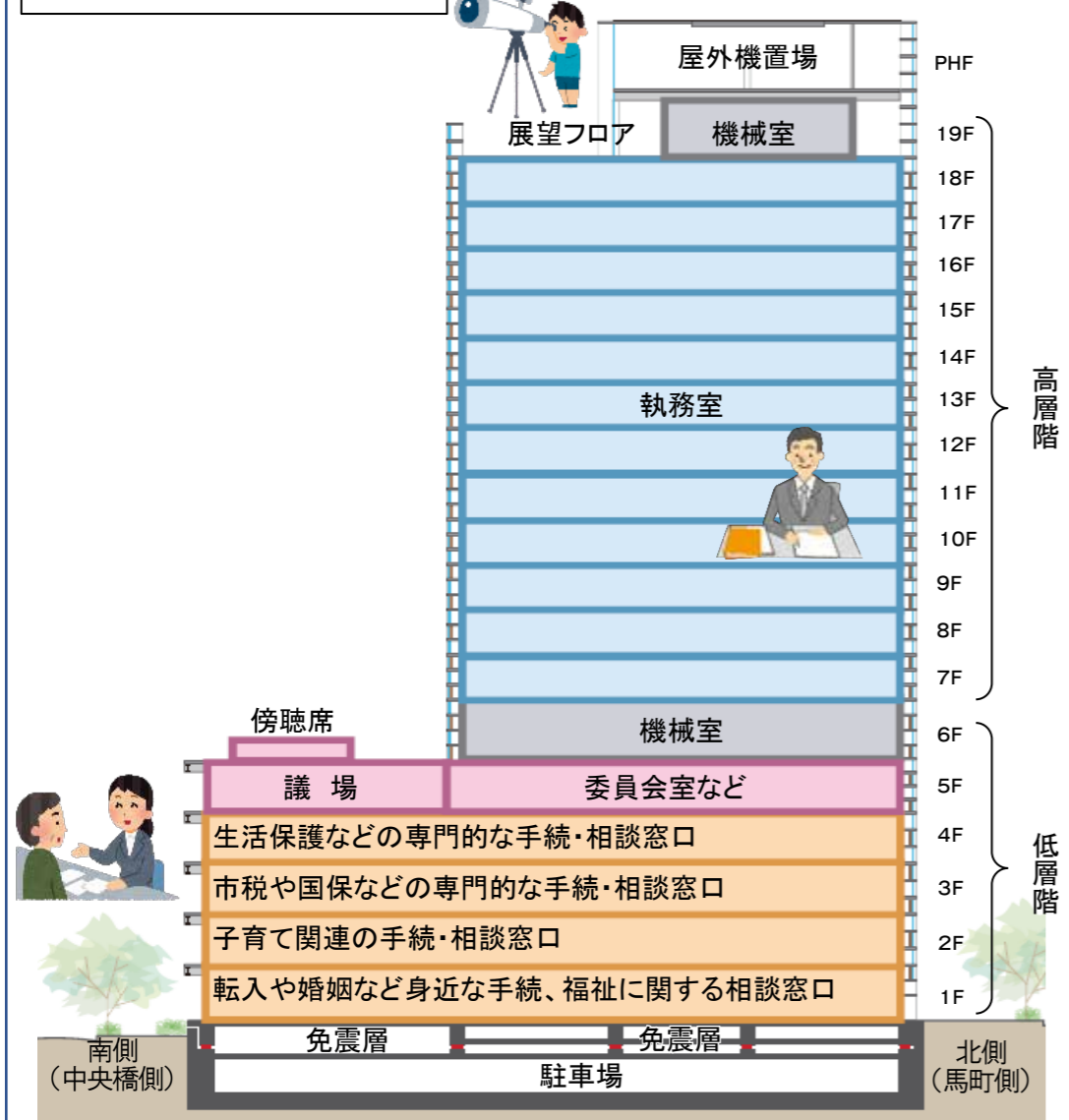
新しい市役所は、年齢や性別、障害の有無、国籍によらず、誰にとっても分かりやすく、安全で、使いやすいユニバーサルデザインによる庁舎を目指します。

窓口をまとめて、移動を最小限に

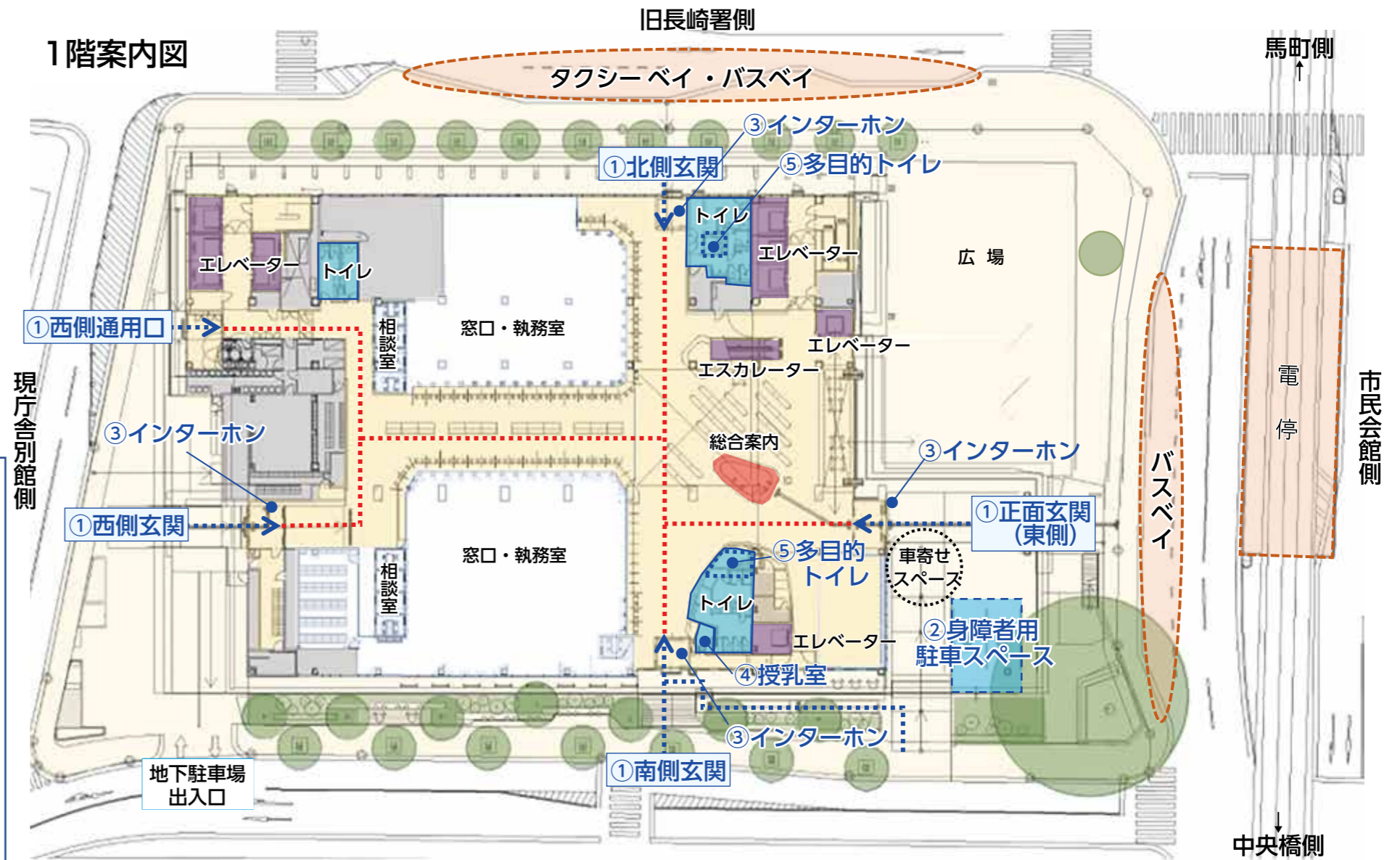


*市民の皆さんの利用が多い窓口を低層階の1階から4階にまとめて配置します。
*1階から4階までスムーズに移動できるよう、エスカレーターを設置します。

建物断面・フロア配置図



1階案内図



① 東西南北に玄関を配置します

建物の玄関は、東西南北に5か所設け、段差なくアプローチができます。

② 身障者用駐車スペースを配置します

身障者用駐車スペースは、1階の正面玄関横(東側)と、地下駐車場に配置し、雨に濡れずにアクセスできます。

③ 玄関インターホンを設置します

手助けが必要な方には、係員が対応できるよう玄関にインターホンを設置します。

④ 授乳室を設置します

お子さん連れの方も安心して来庁できるように、市民の皆さんの利用が多い低層階と19階の展望フロアに授乳室を設置します。

⑤ 多目的トイレを全フロアに設置します

誰でも使いやすい多目的トイレを各階に設置します。1階は正面玄関側(東側)の南北2か所に設置します。

